

漢字ドリル

漢検 4 級

第37巻

練習＋問題

読み、書き、くり返し。



35字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

触 訴 詰 詳 誇 誉

練習してから、問題に挑戦

本文 44ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com



4きゅう 37かん たんい1 れんしゅう (1)

なまえ



訴

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

訓

音

うった
た(える)

ソ

・ 提訴 ていそ
・ 訴え うたえ
・ 勝訴 しょうそ

部首

訴
ごんべん12
画

触

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13

訓

音

さわ
(る)ふ
(れる)シ
ヨ
ク

・ 触れる ふれる
・ 接触 せつしよく
・ 触る さわる

部首

触
つのへん13
画

詳

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

訓

音

くわ
(しい)シ
ヨ
ウ

・ 不詳 ふしょう
・ 詳しい くわしい
・ 詳細 しょうじ

部首

詳
ごんべん13
画

詰

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13

訓

つ
(む)つ
(まる)つ
(める)

・ 詰む つむ
・ 詰まる つまる
・ 詰める つめる

部首

詰
ごんべん13
画



4きゅう 37かん たんい1 れんしゅう (2)

なまえ



誉

訓

音

ほま

ヨ

(れ)

・栄 えい
誉 えい
・名 めい
誉 めい
・誉 ほまれ
れ

部首

言

げん

13
画

誇

訓

音

ほこ

コ

(る)

・誇 こだい
大
・誇 こちよう
張
・誇 ほこる
る

部首

言

こんべん

13
画

古

訓

音

ふる

ふる

コ

(す)

(い)

・中 ちゅう
古 こ
・古 ふる
本 ほん
・古 ふる
い

部首

古

くち

5
画

一

訓

音

ひと

ひと

イツ

イチ

(つ)

・一 いちがつ
月
・一 いちねん
年
・一 ひとつ
つ

部首

一

いち

1
画

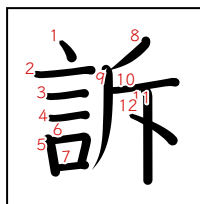


4きゅう 37かん たんい1 よみのれんしゅ
う2

なまえ

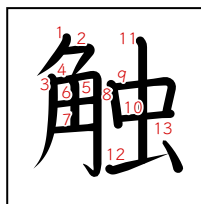


訴



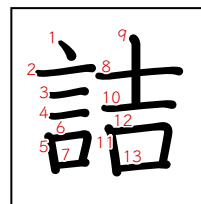
訓	音
うった た(える)	ソ
・提訴 ていそ	・訴え うったえ
	・勝訴 しょうそ

触



訓	音
さわ(る)	ふ(れる)
・触れる	・接触 せつしよく
	・触る さわる

詰



訓
つ(む)
・詰め将棋 つめしょうぎ
・理詰め りづめ
・大詰め おおづめ

部首
訴 12
画

部首
触 13
画

部首
詰 13
画





4きゅう 37かん たんい1 A

なまえ

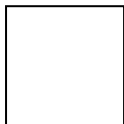


/ 16

6

粘土の

感



を楽しむ

5

お正月のある

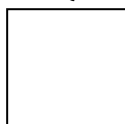


月

は寒い

4

小学校に入って



年

がたつ

3

話を



張

して伝える

2

交渉は

大



め

に入った

1

自転車同士が

接



する

12

百年前に建てられた古い



お寺を見に行く

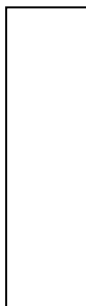
11

百年続くのれんは店の誉れだ



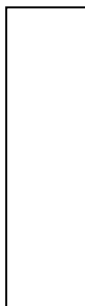
10

旅行の詳細は後日知らせる



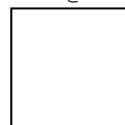
9

長い裁判の末に原告が勝訴した



8

商品の効果を



大

に宣伝する

7

理

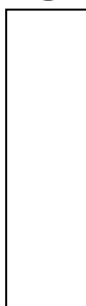


め

で相手を説得する

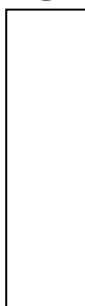
16

読み終えたまんがを古本として売る



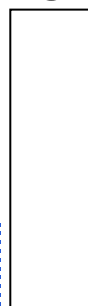
15

武士は家の名誉を重んじた



14

この辞書は説明が詳しい



13

市長が市民の訴えに耳を傾ける





4きゅう 37かん たんい1 B

なまえ

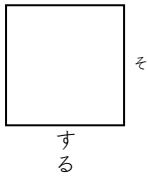


/ 18

6

消費者団体が企業を

提



する

5

兄が

中



の自転車を買った

4

兄は店で



本

を三冊買った

3

武士は家の

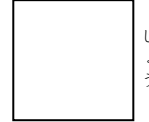
名



を重んじた

2

旅行の



細

は後日知らせる

1

長い裁判の末に原告が

勝



した

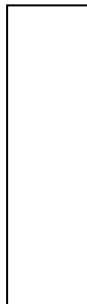
12

おやつクッキーを一つずつくばる



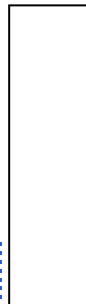
11

このチームは最多優勝を誇る



10

旅行かばんに荷物を詰め



9

子犬の背中に触ると温かい



8

五輪で金メダルの

栄



に輝く

7

この和歌は作者

不



だ

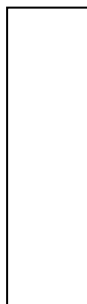
18

カレンダーをめくると六月一日だった



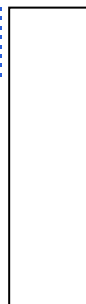
17

話を誇張して伝える



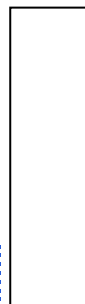
16

話む



15

台所の流しにごみが詰まる



14

博物館で恐竜の化石に触れる



13

自転車同士が接触する





4きゅう 37かん たんい2 れんしゅう (1)

なまえ



豪

豪
音 ゴウ
・豪華 ・強豪 ・豪雨
部首 豪 14画

謡

謡
音 ヨウ
・謡曲 ・童謡 ・民謡
部首 謡 16画

賦

賦
音 フ
・割賦 ・天賦 ・月賦
部首 賦 15画

販

販
音 ハン
・通販 ・市販 ・販売
部首 販 11画





4きゅう 37かん たんい2 れんしゅう (2)

なまえ



越

越

訓

音

こ
(える)こ
(す)

エツ

・越
こえる・越冬
えつとう・越す
こす

部首

越

そうによう

12
画

贈

贈

訓

音

おく
(る)

ソウ

ゾウ

・贈答
ぞうたう・寄贈
きぞう・贈る
おくる

部首

贈

かいへん

18
画

持

持

訓

音

も
(こ)

ジ

・持ち主
もちぬし・金持ち
かねもち・気持ち
きもち

部首

持

てへん

9
画

谷

谷

訓

音

たに

コク

・谷川
たにがわ・谷間
たにま・谷
たに

部首

谷

たに

7
画



4きゅう 37かん たんい2 A

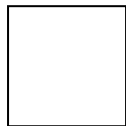
なまえ



/ 17

6

夏休みに



たに

川

がわ
で水遊びをする

5

幼い日に聞いた

童



を思い出す

4

山と山の



たに

間

に小さな村がある

3

作家が母校に蔵書を

寄



する

2

駅でお弁当を



はん

売

する

1

各地に伝わる

民



を歌い継ぐ

12

手紙でありがとうの

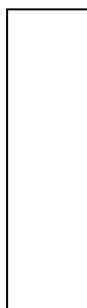


気持ちを

をつたえる

11

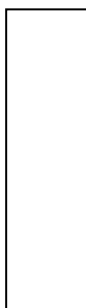
大みそかの夜に年を



越す

10

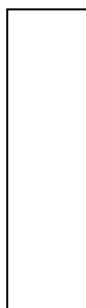
冷蔵庫の月賦



の支払いが終わる

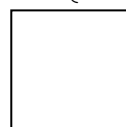
9

豪雨で川が増水する



8

店で



ぞう

答

用に包装してもらう

7

頭が痛くて

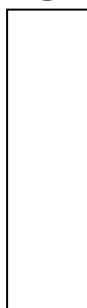
市



の薬を飲む

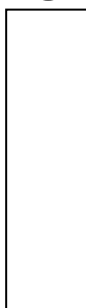
17

ピアノを月賦で買う



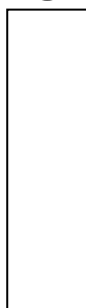
16

豪快に笑う



15

おじさんは持ち家にすんでいる



14

いくつもの山を越える



13

虫が落ち葉の下で越冬する





4きゅう 37かん たんい2 B

なまえ



/ 16

6

将棋界しやうぎかいの強きやうと戦いくさう

5

町一番まちいちばんの金かねち
になる

4

朝あさの風かぜは気きち
がいい

3

虫むしが落ち葉おちばの下したで冬とう
する

2

冷蔵庫れいぞうこの月げつの支払いしはらいが終はわる

1

雨うで川がわが増水ぞうすいする

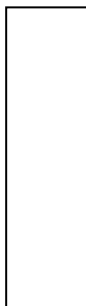
12

つり橋はしで深ふかい谷やをわたる

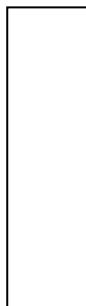
11

合格ごうかくした友人ゆうじんに祝いわいの品しなを贈くる

10

駅えきでお弁当べんとうを販はん売ばいする

9

各地かくちに伝つたわる民謡みんやうを歌うたい継つぐ

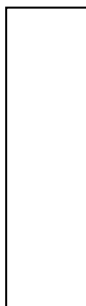
8

引ひ
つし
を手伝てをたづなう

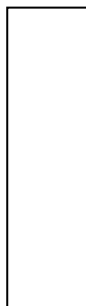
7

その画家えいは天てんの才さいに恵めぐまれた

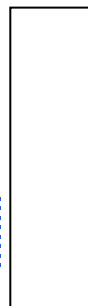
16

海外かいがいに販路はんろを広ひろげる

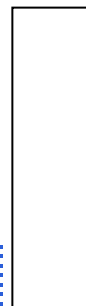
15

高い山たかいやまから谷間やまの村むらを見下ろす

14

盆踊りぼんおどりで地元じよんの民謡みんやうが流れる

13

作家さかが母校もくこうに蔵書ざんしよを寄贈きくする



4きゅう 37かん たんい3 れんしゅう (1)

なまえ



距

距

音

キヨ

・ 車間距離
しゃかんきょり

・ 長距離
ちやうきょり

・ 距離
きょり

部首
距
あしへん
12画

趣

趣

訓

おもむき

音

シユ

・ 趣向
しゆかう

・ 趣味
しゆみ

・ 趣
おもむき

部首
趣
そうによう
15画

跳

跳

訓

と
(は)

音

は
(ねる)

音

チヨウ

・ 跳ねる
はねる

・ 跳躍
ちやうやく

・ 跳ぶ
とぶ

部首
跳
あしへん
13画

跡

跡

訓

あと

音

セキ

・ 追跡
ついせき

・ 足跡
あしあと

・ 遺跡
いせき

部首
跡
あしへん
13画





4きゅう 37かん たんい3 れんしゅう (2)

なまえ



踏



訓

音

ふ
(まえる)ふ
(む)

トウ

・
踏
まえる・
雑
踏・
踏
む

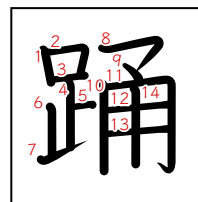
部 首

踏

あしへん

15
画

踊



訓

音

おど
(り)おど
(る)

ヨウ

・
踊
り・
舞
踊・
踊
る

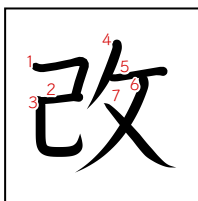
部 首

踊

あしへん

14
画

改



訓

音

あらた
(まる)あらた
(める)

カイ

・
改
良・
改
正・
改
札

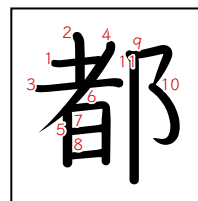
部 首

改

のぶん

7
画

都



訓

音

みやこ

ツ

ト

・
首
都・
京
都・
都
みやこ

部 首

都

おおぜと

11
画



4きゅう 37かん たんい3 A

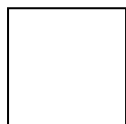
なまえ



/ 18

6

雪の上に動物の

足^{あし}あと
が残る

5

文化祭の出し物に

向^{こう}しゅ
を凝らす

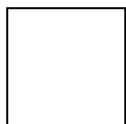
4

旅行で

京^{きょう}と
の古いお寺を回る

3

各国の

舞^ぶよう
を紹介する

2

古代

遺^いせき
を発掘する

1

祖父の

味^みしゅ
は盆栽だ

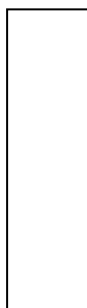
12

駅の改札できっぷを通す



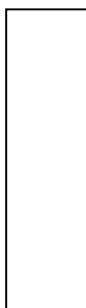
11

赤信号で車のブレーキを踏む



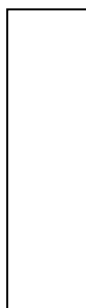
10

助走を付けて道の溝を跳ぶ



9

駅から学校までの距離を測る



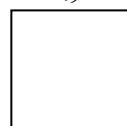
8

フランスの

首^{しゅ}と
はパリだ

7

階段の

り場^ばおど
で話し込む

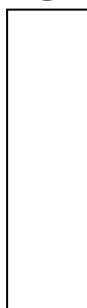
18

友人との距離が縮まった



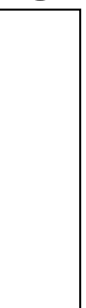
17

ねぼうするくせを改める



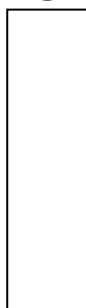
16

前回の失敗を踏まえる



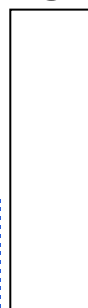
15

駅前の雑踏で友人を見失う



14

池で大きな魚が跳ねる



13

カエルが大きく跳躍する





4きゅう 37かん たんい3 B

なまえ



/ 17

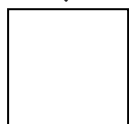
6

長ちよう離り

を走るのが得意だ

5

電車のダイヤが

正せい

される

4

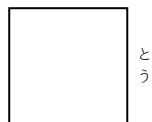
駅の

札さつ

できつぷを通す

3

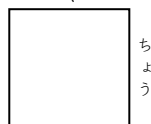
駅前の

雑ざつ

で友人を見失う

2

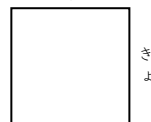
カエルが大きく

躍やく

する

1

駅から学校までの

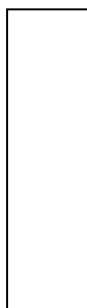
離り

を測る

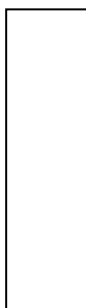
12

千年も前にこの町に
都とがおかれた

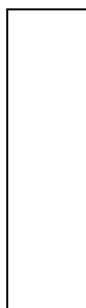
11

観客も音楽に合わせて
踊うる

10

古代遺跡こくたいいせきを発掘する

9

古都の町並みに趣おもむきを感じる

8



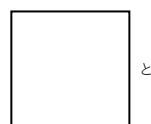
み

絵え

を資料館で見る

7

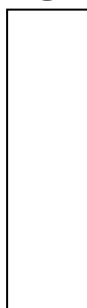
休み時間に

縄なわ

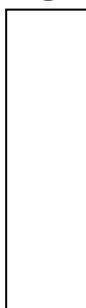
び

をする

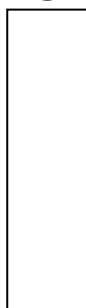
17

お寺や神社の多い
古都ことをゆっくり歩く

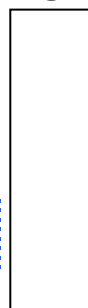
16

踊うり

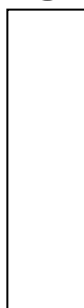
15

各国の舞踊まひうを紹介する

14

雪の上に動物の足跡あしあとが残る

13

祖父の趣味しゅみは盆栽盆栽だ



4きゅう 37かん ふりかえり3 A

なまえ

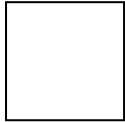


/ 24

8

古代

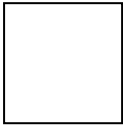
遺



を発掘する

7

祖父の



味

は盆栽だ

6

作家が母校に蔵書を

寄



する

5

駅でお弁当を



売

する

4

各地に伝わる

民



を歌い継ぐ

3

話を



張

して伝える

2

交渉は

大



め

に入った

1

自転車同士が

接



する

16

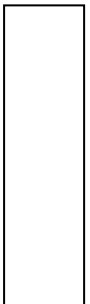
豪雨

で川が増水する



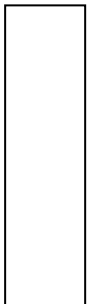
15

百年続くのれんは店の誉れだ



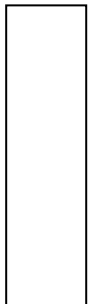
14

旅行の詳細は後日知らせる



13

長い裁判の末に原告が勝訴した



12

旅行で

京



の古いお寺を回る

11

山と山の



間

に小さな村がある

10

小学校に入って



年

がたつ

9

各国の

舞



を紹介する

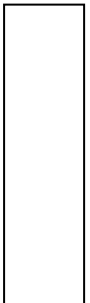
24

駅の改札できつぷを通す



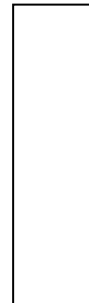
23

手紙でありがとうの気持ちをつたえる



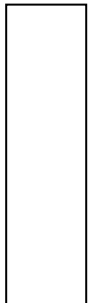
22

百年前に建てられた古いお寺を見に行く



21

赤信号で車のブレーキを踏む



20

助走を付けて道の溝を跳ぶ



19

駅から学校までの距離を測る



18

大みそかの夜に年を越す



17

冷蔵庫の月賦の支払いが終わる





4きゅう 37かん ふりかえり3B

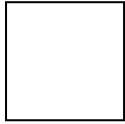
なまえ



/ 24

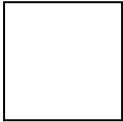
8

カエルが大きく

躍やく
する

7

駅から学校までの

離り
を測る

6

虫が落ち葉の下で

冬とう
する

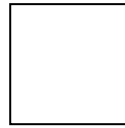
5

冷蔵庫の

月げつ

の支払いが終わる

4

雨う

で川が増水する

3

武士は家の

名めい

を重んじた

2

旅行の

細さい

は後日知らせる

1

長い裁判の末に原告が

勝しょう

した

16

駅でお弁当を販売する



15

各地に伝わる民謡を歌い継ぐ



14

このチームは最多優勝を誇る



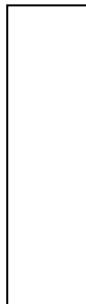
13

旅行かばんに荷物を詰める



12

子犬の背中に触ると温かい



11

駅の

札さつ

できつぷを通す

10

朝の風は

気きち
がいい

9

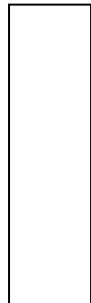
駅前の

雑ざつ

で友人を見失う

24

入学したばかりの一年生が校庭にならぶ



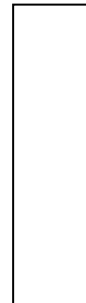
23

千年も前にこの町に都がおかれた



22

つり橋で深い谷をわたる



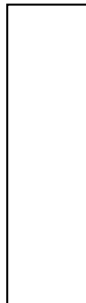
21

おやつクッキーを一つずつくばる



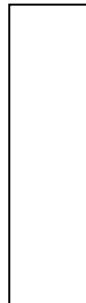
20

観客も音楽に合わせて踊る



19

古代遺跡を発掘する



18

古都の町並みに趣を感じる



17

合格した友人に祝いの品を贈る





4きゅう 37かん ふりかえり3 B-2

なまえ



/ 24

8

農民が将軍に

直

そ

した

7

消費者団体が企業を

提

そ

する

6

米の品種を



かい

良

りよう

する

5

電車のダイヤが



かい

正

せい

される

4



も

ち主

ぬし

に落とし物を返す

3

町一番の

金

かね



も

ち

になる

2

兄が

中

ちゅう

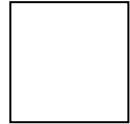


こ

の自転車を買った

1

兄は店で



ふる

本

ほん

を三冊買った

16

友人の努力に触発されて勉強を始めた



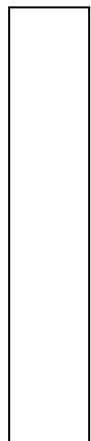
15

電池の接触が悪くてライトがつかない



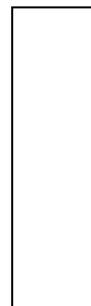
14

雨がふって一日中外で遊べない



13

カレンダーをめくると六月一日だった



12

不名

ふ

めい



よ

なうわさが立つ

11

五輪で金メダルの

栄

えい



よ

に輝く

10

火災の



しょう

報

ほう

を夕刊で伝える

9

この和歌は作者

不

ふ



しょう

だ

24

山を流れる谷川の水は冷たい



23

高い山から谷間の村を見下ろす



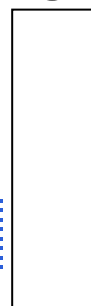
22

この童謡は百年前に作られた



21

盆踊りで地元の民謡が流れる



20

庭にバラが咲き誇る



19

友人の受賞が誇らしい



18

みかんを箱詰めにして送る



17

一夜で知識を詰め込む





4きゅう 37かん たんい4 れんしゅう (1)

なまえ



軒

軒

訓

の
き

音

ケン

・軒先
のきさき

・軒下
のきした

・一軒
いっけん

部首

軒

くるまへん

10
画

躍

躍

訓

おど
(る)

音

ヤク

・飛躍
ひやく

・活躍
かつやく

・躍る
おどる

部首

躍

あしへん

21
画

載

載

訓

の
(る)

音

の
(せる)

サイ

・載せる
のせる

・記載
きざい

・載る
のる

部首

載

くるま

13
画

較

較

音

カク

・日較差
にちかくさ

・比較的
ひかくてき

・比較
ひかく

部首

較

くるまへん

13
画



4きゅう 37かん たんい4 れんしゅう (2)

なまえ



輩

音

ハイ

・輩出 はいしゅつ
・後輩 こうはい
・先輩 せんぱい

部首 車 くるま 15画

輝

訓

かがや(く)

音

キ

・輝き かがやき
・輝度 きて
・輝く かがやく

部首 輝 くるま 15画

混

訓

こ ま ま ま コン
(む) (ぜる) (ざる) (じる)

・混同 こんどう
・混雑 こんざつ
・混合 こんごう

部首 混 さんずい 11画

願

訓

ねが(う)

音

ガン

・念願 ねんがん
・願書 がんしょ
・願う ねがう

部首 願 おがひ 19画





4きゅう 37かん たんい4 A

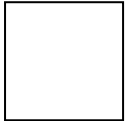
なまえ



/ 17

6

沖縄の冬は

比^ひ的^{てき}

暖かい

5

この作文は話が

飛^ひ

している

4

兄が高校に

書^{しよ}

を出す

3

銀の食器が



き

を取り戻す^{もと}

2

二つの商品を

比^ひ

する

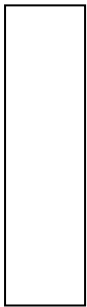
1

新人選手の

活^{かつ}

が光る

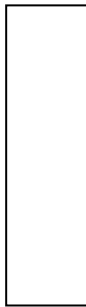
12

二つの菓子を混^ま合^あする

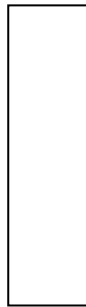
11

部活の先^あ輩^いに挨拶する

10

新しい言葉が辞書に載^のる

9

駅前には一^い軒^{けん}だけ書店がある

8

野球部が

念^{ねん}の優勝^{ゆうしょう}をかざる

7

スマホの画面の

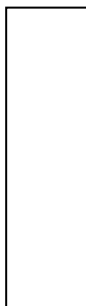
度^ど

を上げる

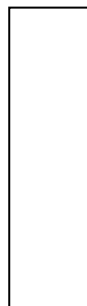
17

若^わ輩^{はい}の身で会長の大役を任される

16

二種類の土を混^ま合^あして花を植える

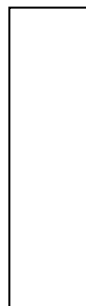
15

電車の網棚^{だま}に荷物を載^のせる

14

書類に住所を記^き載^{ざい}する

13

軒^{けん}下^かで雨宿りをする



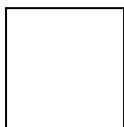
4きゅう 37かん たんい4 B

なまえ



/ 16

6



のき

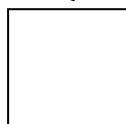
下

した

で雨宿りをする

5

駅は帰りの人で



こん

雑

ざつ

している

4

二つの薬品を



こん

合

ごう

する

3

部活の

先

せん



ばい

に挨拶する

2

書類に住所を

記

き



さい

する

1

駅前には

一

いっ



けん

だけ書店がある

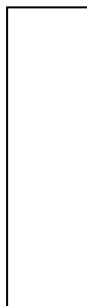
12

遠くに住む友達の幸せを願う



11

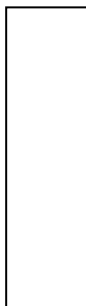
夜空に無数の星が輝く



輝く

10

二つの商品を比較する

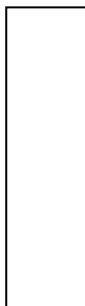


比較

する

9

合格の知らせに胸が躍る



躍る

8

職場で

後

こう



はい

の面倒を見る

7

トラックに荷物を

満

まん

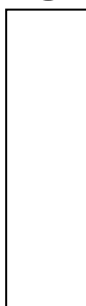


さい

する

16

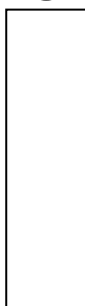
初もうでで家族の健康を願う



願う

15

新旧のスマホの性能を比較する

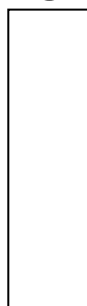


比較

する

14

スマホの画面の輝度を上げる



輝度

を上げる

13

新人選手の活躍が光る



活躍

が光る





4きゅう 37かん たんい5 れんしゅう (1)

なまえ



迎

迎

訓

音

むか

ゲイ

(える)

・迎
げいごう・迎
むかえる・送
そうげい

部首

迎

しんによう

7画

込

込

訓

こ

こ

(める)

(む)

・冷
ひえ
込み・見
み
込み・込
こ
める

部首

込

しんによう

5画

逃

逃

訓

音

のが

のが

に

に

トウ

(れる)

(す)

(がす)

(げる)

・逃
のがす・逃
にげる・逃
とうひ

部首

逃

しんによう

9画

迫

迫

訓

音

せま

ハク

(る)

ク

・迫
はくしん・迫
はくりよく・迫
せまる

部首

迫

しんによう

8画





4きゅう 37かん たんい5 れんしゅう (2)

なまえ



途

途

音

ト

・ 用途
ようと

・ 前途
ぜんと

・ 途中
とちゅう

部首
途 しんによう
10画

透

透

訓

音

す トウ
(ける) (かす) (く)

・ 透かす
すかす

・ 透き通る
すきとおる

・ 透明
とうめい

部首
透 しんによう
10画

磁

磁

音

ジ

・ 磁気
じき

・ 磁力
じりよく

・ 磁石
じしゃく

部首
磁 いしへん
14画

党

党

音

トウ

・ 野党
やとう

・ 党首
とうしゅ

・ 政党
せいとう

部首
党 ひとあし
10画



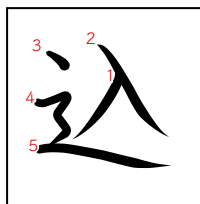


4きゅう 37かん たんい5 よみのれんしゅ
う2

なまえ



込



訓

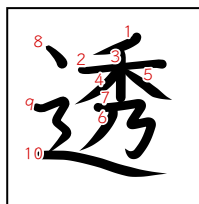
こ
(める)こ
(む)

・ 冷 ひ え
込 え こ
み み

・ 見 み
込 こ
み み

・ 込 こ
め る

透



訓

音

す
(ける)す
(かす)す
(く)

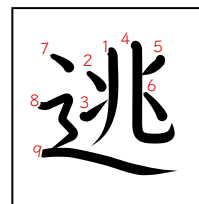
トウ

・ 浸 しんとう
透

・ 透明 どうめい

・ 透 すけ
ける

逃



訓

音

の
が
(れる)の
が
(す)に
(がす)に
(ける)

トウ

・ 逃 とうひ
避

・ 逃 のが
れる

・ 逃 のが
す

部首 しんにょう 5画
込

部首 しんにょう 10画
透

部首 しんにょう 9画
逃





4きゅう 37かん たんい5 A

なまえ



/ 17

6

値段は

税

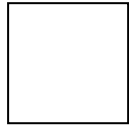


み

て千円だ

5

議員が



派

をこえて協力する

4

選挙で

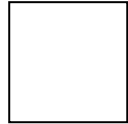
政



の考えを比べる

3

川の水が



明

で底まで見える

2

大きな滝の



力

に驚く

1

合格の

見

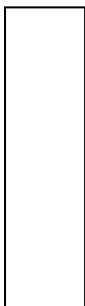


み

が高い

12

冷蔵庫に磁石でメモをはる



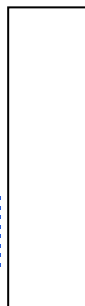
11

マラソンの途中で水を飲む



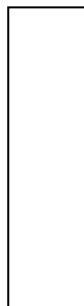
10

つらい現実から逃避する



9

毎日車で子供を送迎する



8

流行語が若者の間に

浸



する

7

物価の上昇が家計を

圧



する

17

旅行を終えて帰途に就く



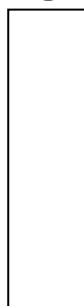
16

地球は大きな磁気を帯びている



15

保護した野鳥を山へ逃がす



14

釣り上げる寸前で魚が逃げ



13

笑顔で客を迎える





4きゅう 37かん たんい5 A-2

なまえ



/ 16

6

定期テストの日が

せまる

5

台風の接近で事態が

切

まく

する

4

野菜の

煮

こ

み

を作る

3

冷

え

こ

み

が厳しい

2

国会で

野

とう

が質問する

1

テレビで

とう

首

どうしが話し合う

12

二つの磁石の強さを比べる

磁石の強さを比べる

11

理科室の磁石のN極は北を指す

磁石のN極は北を指す

10

責任を逃れることはできない

逃れることはできない

9

決勝で敗れて優勝を逃す

逃す

8

景気の先行きは

不

とう

明

だ

7

レントゲンで体の中を

とう

視

する

16

途上国で井戸を掘る

途上国で井戸を掘る

15

交通費は別途支給する

別途支給する

14

港で観光客を歓迎する

歓迎する

13

母校が創立百周年を迎える

迎える





4きゅう 37かん たんい5 B

なまえ



/ 17

6

空港で

出



え

を受ける

5

理科で

電



石

を作る

4

冷蔵庫に



石

でメモをはる

3

マラソンの

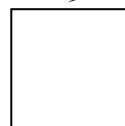


中

で水を飲む

2

つらい現実から



避

する

1

毎日車で子供を

送



する

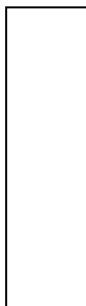
12

選挙で政
党の考えを比べる

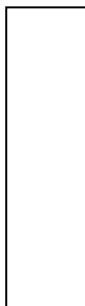
11

川の水が透
明で底まで見える

10

定期テストの日が迫
る

9

手紙の一文
字ずつに心を込
める

8

新しい会社の

前



は明るい

7

犯人が車で



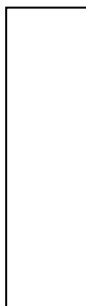
走

を図る

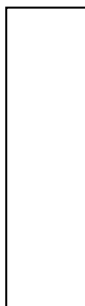
17

ニュースで野
党の意見を聞く

16

お札を光に透
かすと模様が見える

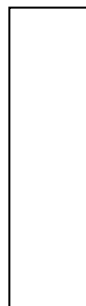
15

透き通るよ
うな歌声が響く

14

大きな滝の迫
力に驚く

13

合格の見込
みが高い



4きゅう 37かん たんい5 B-2

なまえ



/ 14

5

この道具は

用よう

が広い

4

新入部員の

歓かん会かい
を開く

3

政治家が世論に

合ごう
する

2

カードの

気き
がこわれる

1

強い

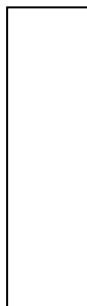
力りよく
でくぎがくつつく

10

マラソンで最後の追おい込みみをかける

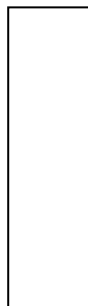
9

駅前で党首が演説する

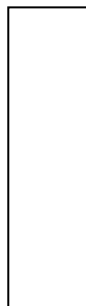


8

新しい政党ができたとニュースで知る

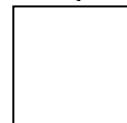


7

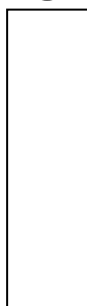
ガーゼは向こうが透とける

6

道に迷って

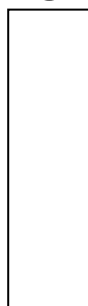
方ほう
に暮れる

14

名探偵は犯人のうそを見透とかす

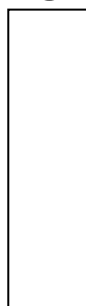
13

迫害を逃れて国外へ移る



12

相手の気迫に押される



11

プールで飛び込みの練習をする





4きゅう 37かん たんい6 れんしゅう (1)

なまえ



違

訓 音

ちが ちが イ
(える) (う)

・違 ちがえる
・違反 いはん
・違う ちがう

部首 しんによう 13
違 画

遅

訓 音

おそ おく おく チ
(い) (らす) (れる)

・遅 おくれ
・遅刻 ちこく
・遅い おそい

部首 しんによう 12
遅 画

避

訓 音

さ ヒ
(ける)

・避暑 ひしょ
・避ける さける
・避難 ひなん

部首 しんによう 16
避 画

遣

訓 音

つか つか ケン
(わす) (う)

・遣わす つかわす
・小遣い こづかい
・派遣 はけん

部首 しんによう 13
遣 画





4きゅう 37かん たんい6 れんしゅう (2)

なまえ



柄		即		郎	
	訓 え がら		音 ソク		音 ロウ
	・間柄 ・あいだがら ・手柄 ・てがら ・人柄 ・ひとがら		・即興 ・そつぎよう ・即座 ・そくざ ・即席 ・そくせき		・金太郎 ・きんたろう ・桃太郎 ・ももたろう ・郎党 ・ろうどう

部首

木

きへん

9画

部首

卩

ふしづくり

7画

部首

郎

おおよと

9画





4きゅう 37かん たんに6 よみのれんしゅ
う2

なまえ



遣

11 2 4
1 3
5 7
12 6 8
9 10
13

訓

音

つか つか ケン
(わす) (う)

・遣わす
つかわす
・小遣い
こづかい
・派遣
はけん

違

11 2 1
3 5
4 6 10
7 8
12 9
13

訓

音

ちが ちが イ
(える) (う)

・違える
ちがえる
・違反
いはん
・違う
ちがう

遅

10 1
3 2 5
11 4 6
7 8
12 9

訓

音

おそ おく おく チ
(い) (らす) (れる)

・遅延
ちえん
・遅刻
ちこく
・遅らす
おくらす

部首 しんによう 13画
遣

部首 しんによう 13画
違

部首 しんによう 12画
遅





4きゅう 37かん たんい6 A

なまえ



/ 16

6

工期の

延 えん

が心配される

5

新人の刑事が

手 て

を立てる

4

祖父は温かい

人 ひと

で好かれる

3

武士が

党 どう

を率いる

2

被災地に医師を

派 は

する

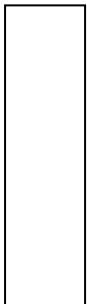
1

目覚まし時計が鳴らず

刻 こく

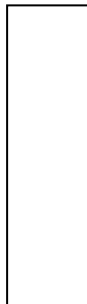
する

12

キャンプで
即席の料理を作る

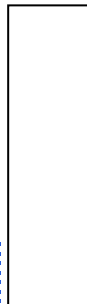
11

火災訓練で校庭に避難する



10

この二つの形は少し違う



9

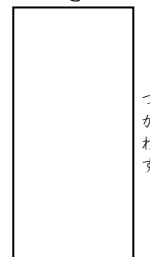
岡山は

桃太 もも た

で有名だ

8

社長が見舞いに部下を



つかわす

7

小 こ

い

を貯めて本を買う

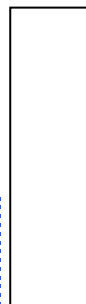
16

新しい天皇が即位した



15

混雑する時間を避ける



14

練習中に首の筋を違える



13

スピード違反の車を取り締まる





4きゅう 37かん たんい6 B

なまえ



/ 16

6

夏休みに高原へ



暑

暑
に行く

5

予約の

手



い

い
があった

4



戦力

戦力
の新人が入社する

3

キャンプで



席

席
の料理を作る

2

火災訓練で校庭に



難

難
する

1

スピード

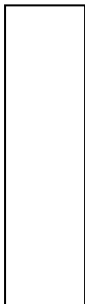


反

反
の車を取り締まる

12

休んだ分の勉強の遅れを取り戻す



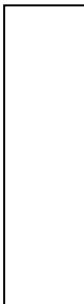
11

目覚まし時計が鳴らず遅刻する



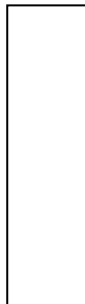
10

祖父は温かい人柄で好かれる



9

武士が郎党を率いる



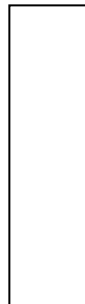
8

被災地に医師を派遣する



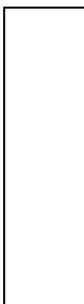
7

兄は食べるのが遅い



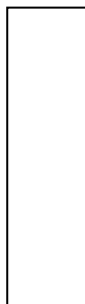
16

桃太郎は犬と猿とキジを家来にした



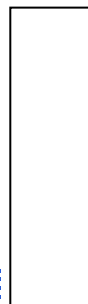
15

トランプの絵柄をそろえる



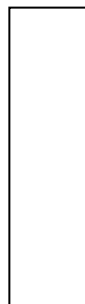
14

社長が見舞いに部下を遣わす



13

小遣いを貯めて本を買う





4きゅう 37かん たんい6 B-2

なまえ

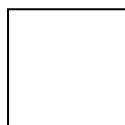


/ 14

5

急ブレーキで衝突を

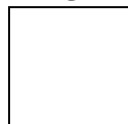
回



する

4

ごみを



法

に捨てる

3

メールの

間



い

に気づく

2

ピアノで



興

の曲を弾く

1

災害の発生を受け



座

に動く

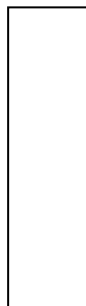
10

大雪で郵便の遅配が続く



9

粘り強さがこの選手の取り柄だ



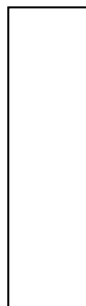
8

会議で決まった事柄をメモする



7

旅行の出発を一日遅らす



6

人口の減少は

不可



だ

14

式の最後に新太郎が両家を代表してお礼を述べる



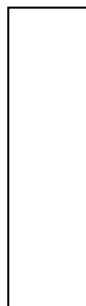
13

金太郎は山で動物と力比べをしたという



12

古文の仮名遣いを学ぶ



11

遣唐使は中国の文化を日本に伝えた





4きゅう 37かん ふりかえり6 A

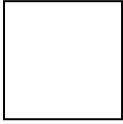
なまえ



/ 24

8

銀の食器が

き
を取り戻す

7

新人選手の

活
が光る

6

各国の

舞
を紹介する

5

祖父の

味
は盆栽だ

4

作家が母校に蔵書を

寄
をする

3

各地に伝わる

民
を歌い継ぐ

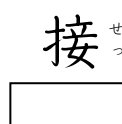
2

話を

張
して伝える

1

自転車同士が

接
する

16

二つの商品を比較する



15

古代遺跡を発掘する



14

駅でお弁当を販売する



13

旅行かばんに荷物を詰める



12

武士が

党
を率いる

11

目覚まし時計が鳴らず

刻
する

10

川の水が

明
で底まで見える

9

合格の

見
み
が高い

24

祖父は温かい人柄で好かれる



23

選挙で政党の考えを比べる



22

遠くに住む友達の幸せを願う



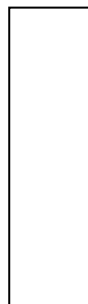
21

千年も前にこの町に都がおかれた



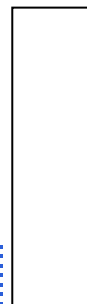
20

つり橋で深い谷をわたる



19

おやつのクッキーを一つずつくばる



18

被災地に医師を派遣する



17

定期テストの日が迫る





4きゅう 37かん ふりかえり6 B

なまえ



/ 24

8

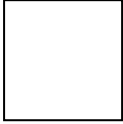
朝の風は

気

ち
が
い
い

7

兄は店で



本

を三冊買った

6

火災訓練で校庭に

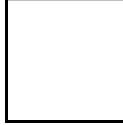


難

する

5

つらい現実から



する

4

書類に住所を

記



する

3

カエルが大きく



躍

する

2

冷蔵庫の

月



の支払いが終わる

1

旅行の



細

は後日知らせる

16

駅から学校までの距離を測る



15

大みそかの夜に年を越す



14

豪雨で川が増水する



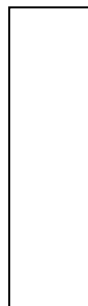
13

百年続くのれんは店の誉れだ



12

長い裁判の末に原告が勝訴した



11

冷蔵庫に



石

でメモをはる

10

二つの菓子を



合

する

9

駅の



札

できっぷを通す

24

新しい天皇が即位した



23

キャンプで即席の料理を作る



22

この二つの形は少し違う



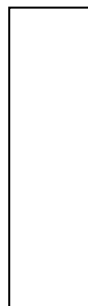
21

マラソンの途中で水を飲む



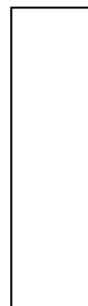
20

毎日車で子供を送迎する



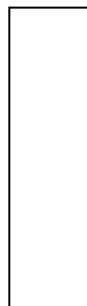
19

部活の先輩に挨拶する



18

駅前には一軒だけ書店がある



17

赤信号で車のブレーキを踏む





4きゅう 37かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 18



6

誉

部首



5

誇

部首



4

詳

部首



3

詰

部首



2

訴

部首



1

触

部首



12

越

部首



11

贈

部首



10

賦

部首



9

販

部首



8

豪

部首



7

謡

部首



18

踏

部首



17

踊

部首



16

跳

部首



15

跡

部首



14

距

部首



13

趣

部首





4きゅう 37かん かん字のしくみ 2

なまえ



/ 17

6

輩

部首



5

輝

部首



4

載

部首



3

較

部首



2

軒

部首



1

躍

部首



12

途

部首



11

透

部首



10

逃

部首



9

迫

部首



8

迎

部首



7

込

部首



17

郎

部首



16

避

部首



15

遣

部首



14

違

部首



13

遅

部首





4きゅう 37かん かんじをえらぶ

なまえ



/ 15

三つの□に共通する漢字を入れて熟語を作れ。漢字は左の枠の中から一つ選んで書け。

燥 敷 訴 薪 澄
詳 傍 謡 誇 触

賦 鈍 罰 販 描
彩 豪 徴 贈 趣

踏 握 軒 載 跡
戒 拓 浮 雷 躍

5

民

・

童

・

曲

4

大

・

示

・

張

3

不

・

解

・

報

2

勝

・

直

・

状

1

抵

・

接

・

覚

6

富

・

語

快

7

物

・

通

・

市

8

月

・

割

・

年

9

答

・

与

・

寄

10

味

向

旨

11

追

・

史

足

12

襲

・

破

雑

13

進

・

跳

動

14

先

・

下

数

15

記

・

満

連





4きゅう 37かん じゅくごのくみたて

なまえ



/ 20

6

豪雨

5

謡曲

4

名誉

3

不詳

2

提訴

1

接触

オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

未定

エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す

読書

ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す

急行

イ 反対の意味や対になる二字

左右

ア 意味の近い二字

温暖

二字の意味のつながりを考え、合う説明の記号を書きましょう。

14

舞踊

13

跳躍

12

遺跡

11

距離

10

越冬

9

贈答

8

天賦

7

市販

20

後輩

19

光輝

18

記載

17

比較

16

軒下

15

躍進





4きゅう 37かん はんたいとにたいみ

なまえ



/ 22

6

対

新語

|

語

5

対

護憲

|

憲

4

対

農村

|

会

3

対

簡略

|

細

2

対

区別

|

同

1

対

新婦

|

新

類
：類義語対
：対義語

対義語は反対や対になる意味、類義語は似た意味の言葉です。読みの候補を使って、
□へ漢字一字を書きましよう。同じ読みは一度ずつ使います。

かい・こ・こん・しょう・と・ろう

14

類

将来

|

前

13

類

追従

|

合

12

類

記入

|

記

11

類

策動

|

暗

10

類

継承

|

襲

9

類

寄付

|

寄

8

類

天性

|

天

7

類

違反

|

抵

げい・さい・しょく・ぞう・と・とう・ぷ・やく

22

類

希望

|

望

21

類

賛同

|

支

20

類

栄光

|

栄

19

類

尾行

|

追

18

類

要旨

|

旨

17

類

大雨

|

雨

16

類

脱走

|

亡

15

類

弾圧

|

害

がん・ごう・じ・しゅ・せき・とう・はく・よ





4きゅう 37かん ごじをなおす

なまえ



/ 24

次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1 自転車同士が接色する

誤

正

2 農民が將軍に直祖した

誤

正

3 この和歌は作者不商だ

誤

正

4 商品の効果を戸大に宣伝する

誤

正

5 武士は家の名手を重んじた

誤

正

6 カラオケで歌謡曲を歌う

誤

正

7 郷雨で川が増水する

誤

正

8 駄てお弁当を販売する

誤

正

9 店で増答用に包装してもらう

誤

正

10 失敗を笑うのは愚首味だ

誤

正

11 駅から学校までの挙離を測る

誤

正

12 古代遺貴を発掘する

誤

正

13 体操の片馬で高得点を出す

誤

正

14 各国の舞羊を紹介する

誤

正

15 駅前の雑島で友人を見失う

誤

正

16 新人選手の活訳が光る

誤

正

17 駅前には一検だけ書店がある

誤

正

18 二つの商品を比確する

誤

正

19 書類に住所を記菜する

誤

正

20 スマホの画面の汽度を上げる

誤

正

21 この高校は名選手を敗出した

誤

正

22 政治家が世論に芸合する

誤

正

23 大きな滝の白力に驚く

誤

正

24 つらい現実から東避する

誤

正





4きゅう 37かん ぶんや れんしゅう1

なまえ



紹

音

シ
ョ
ウ

- 紹介
しょうかい
- 自己紹介
じこしょうかい
- 紹介状
しょうかいじょう

部首 糸
いとへん
11画

素

音

ス ソ

- 酸素 さんそ
- 元素 げんそ
- 素材 そざい

部首
素
いと
10画

殖

三

音

ふ ふ シ
(やす) (える) ヨ
ク

- 養殖 ようしよく
- 繁殖 はんしよく
- 増殖 ぞうしよく

部首
かばねへん
12画

溶

訓

音

ヨウ
と（ける）
と（かす）
と（く）

- 溶解 ようかい
- 溶剤 ようざい
- 溶岩 ようがん

部首
さんずい
溶
13
画

与

訓

音

あ
た
(え
る)

・ 寄与 きよ
・ 授与 じゅ
・ 給与 きよ

部首

与 いち

3画

枯

訓

音

か か コ
(らす) (れる)

- ・ 枯れ草 かれくさ
- ・ 枯れ葉 かれは
- ・ 木枯らし こがらし

部首

木 9画

きへん





4きゅう 37かん ぶんや れんしゅう2

なまえ



膚		繁		号	
	音 フ		音 ハン		音 ゴウ
	- 完膚 かんぶ - 皮膚科 ひふか - 皮膚 ひふ		- 農繁期 のうはんき - 繁華街 はんかがい - 繁栄 はんえい		- 年号 ねんごう - 記号 きごう - 番号 ばんごう
	部 首 膚 にく 15 画		部 首 繁 いと 16 画		部 首 号 くち 5 画

扨		朱		僧	
	音 コ キョ		音 シュ		音 ソウ
	・ 扨点 きてん ・ 根扨 こんきょ ・ 証扨 しょうこ		・ 朱印船 しゆいんせん ・ 朱肉 しゆにく ・ 朱色 しゆいろ		・ 僧院 そういん ・ 小僧 こそう ・ 高僧 こうそう
	部 首 扨 てへん 8 画		部 首 朱 き 6 画		部 首 僧 にんべん 13 画



4きゅう 37かん おなじおんのかんじ

なまえ



/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

8 海水をかぶり稲が □ 死 し する	7 話を □ 張 ちよう して伝える	6 火災の □ 報 ほう をタリで伝える	5 自己 じ こ □ 介 かい を考える	4 祖父母は 質 しつ □ にくらしている	3 長い裁判の末に原告が 勝 しょう □ した	2 粘土の 感 かん □ を楽しむ	1 細胞が 増 ぞう □ する
16 駅でお弁当を □ 売 ばい する	15 この町は宿場町として □ 栄 えい した	14 朝礼で先生が □ 令 れい をかける	13 明治の 文 ぶん □ の作品を読む	12 高温で鉄を □ 解 かい する	11 父は退職後に □ 曲 きよく を習い始めた	10 校長先生が卒業証書を 授 じゆ □ する	9 五輪で金メダルの 栄 えい □ に輝く
24 その意見の 根 こん □ を示す	23 車間 しゃ かん □ 離 り を保つ	22 失敗を笑うのは 悪 あく □ 味 み だ	21 認め印と □ 肉 にく を用意する	20 店で □ 答 とう 用に包装してもらう	19 商家に 小 こ □ として住み込む	18 冷蔵庫の 月 げつ □ の支払いが終わる	17 強敵を 完 かん □ 無きまでに破る

